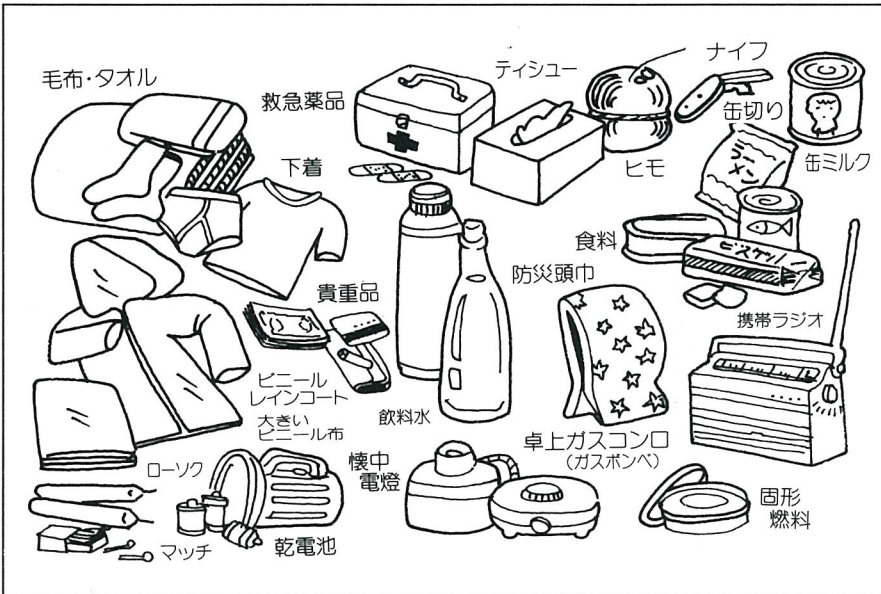


準備しておきたい非常持ち出し品

大地震におそわれて壊滅状態になったら、2~3日の間なしのげる最少限の物を用意しておきましょう。



(橋場区は青年館と町体育館
尾垂五区は消防機庫北側の空地)

●防災訓練の日程
実施日時 9月2日(日)
午前6時30分~8時
訓練想定 地震を想定した避難訓練など
避難所 各集落の集会場

地震が発生した場合

0分~2分	生命を守る時間	命を守る時間
2分~3分	家を守る時間 (自宅の初期消火など)	
3分~15分	町を守る時間 (他人の家を守るための初期消火など)	
15分~半日	緊張の時間	2次災害を防ぐ時間
半日~3日	生活の時間	
3日~	復旧の時間	
		生活をとりもどす時間

当町の災害による被害状況

区分		秋雨前線並びに台風25号に関する異常気象 (昭和46年9月6・7日)	千葉県東方沖地震 (昭和62年12月17日)
人的被害	死者	3人	0人
	負傷者	4人	0人
住宅被害	全壊	24棟	0棟
	半壊	91人	0人
	一部破損	15棟	0棟
		70人	0人
床上浸水	一部破損	25棟	546棟
		124人	2,184人
	床上浸水	52棟	0棟
床上浸水		200人	0名
	床下浸水	190棟	0棟
床下浸水		853人	0人
文教施設	2箇所	5箇所	
道路	37箇所	6箇所	
崖くずれ	138箇所	4箇所	
被害総額	456,641千円	27,419千円	

地震時の行動10箇条

- ① テーブルなどの下に身をふせましょう。
- ② 火の始末をしましょう。
- ③ 戸を開けて出口を確保しましょう。
- ④ 慌てて外にとび出さないようにしましょう。
- ⑤ 我が家の安全隣りの安全、互いに声をかけあいましょう。
- ⑥ 火が出たらすばやく消火しましょう。
- ⑦ せまい路地・門・塀には近寄らないようにしましょう。
- ⑧ 室内のガラスの破片に気をつけましょう。
- ⑨ 協力しあって応急救護をしましょう。
- ⑩ 避難は徒歩で持ち物は最小限にしましょう。

お願い

各家庭に設置されている防災行政無線戸別受信機の乾電池は、毎年9月1日の「防災の日」を機として1年に1回は取り替えましょう。